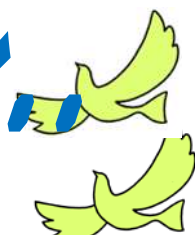


議場に日本政府の姿無く



Third Meeting of States Parties to the TPNW at UN in New York



3 日ニューヨークの国連

本部で核兵器禁止条約第 3 回締約国会議が始まりました。

広い議場（写真、国際赤十字 HP より）に、しかし日本政府の姿はありません。

日本被団協のノーベル平和賞受賞、被爆 80 年の年。今回の締約国会議では条約への参加国を増やす「普遍化」のとりくみや、被害者支援基金設立などが話し合われるとされていますが、唯一の戦争被爆国日本の参加は、オブザーバーとしてもなく、会議に招かれた日本被団協の濱住治郎さんが「悪魔の兵器」核兵器廃絶を訴えました。

6 日（木）8 日（土）、9 日（日）平和の共同アクションへ！

6 日からの連続アクション。8 日（土）には沖縄から糸数慶子さんをお招きしての「世界女性デー」集会（札幌教育文化会館、13：20）も。

昨年の沖縄慰霊の日（6/23）、宮古高校の 3 年生が読み上げた詩「祈り」は「79 年の祈りさえも」と平和を呼びかけました。

ウクライナ、パレスチナを含め、平和への道は長く、険しいものに見えますが、願いは必ず……。全道での「9 の日」アクション含め、共同アクションへの多数のご参加をよびかけます。

核兵器禁止条約に参加する日本の実現を

“ 6・9 行動 & 9 の日アクション ”

3 月 6 日（木）12 時 15 分～12 時 45 分

@JR 札幌駅南口広場

日本国民が被爆者とともに訴えた「原水爆禁止」の声は世界に響き渡り、圧倒的多数の政府と市民社会の声となり、核兵器禁止条約が発効（2021 年 1 月 22 日）しました。

3 月 3 日から国連本部で開催されている核兵器禁止条約第 3 回締約国会議に、被爆者の、多くの国民の期待を裏切り、日本政府はオブザーバー参加すらしていません。

被爆 80 年、今こそ核兵器禁止条約に参加する日本の実現を！



（ 2 月の 6・9 行動 ② 中央広場パルコ前 ）

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」QRコード

共催 / 北海道憲法共同センター・原水爆禁止北海道協議会
連絡先 原水爆禁止北海道協議会 011(747)7557



トランプによって消されそうなガザを守るため声をあげよう！

2025 年 3 月 9 日・23 日（日曜日）

13 時～14 時 札幌駅南口広場

「ガザのパレスチナの命を救え」集会



写真右：震災で被災した日本に向けて応援の旗揚げアクションを行ったガザの人たち

**私たちはぜったいにあきらめない！
ガザ、パレスチナが解放されるまで**

主催：北海道パレスチナ医療奉仕団

●核なき世界へ 3/6 札幌駅前アクション 12：15 ●基地交流集会 3/20 に（民医連会館）